

「安全安心」メロン贈る

島原農高生 高齢者の被害防止願い

「安全安心」メロン贈呈式



メロンを住民代表に手渡す生徒(右) 一島原署

高齢者に交通事故や特殊詐欺の被害などに気を付けてもらおうと、県立島原農業高の生徒が、栽培したマ

スクメロンを島原市安中地区の住民に贈った。メロンの表皮には、「安全安心」の「安」など一文字ずつを

チョコペンで手書きした。

島原署は昨年度、同地区を高齢社会総合対策重点推進地区に指定。地域の防犯意識向上や高齢者の犯罪被害防止を図っている。啓発のメロンは、同署の依頼で同校園芸科学科3年の3人が栽培した。

同署でこのほど贈呈式があり、直径約20センチ、重さ約1.5キに育ったメロン12玉を生徒らが住民代表に寄贈。生徒を代表し山田航瑠さん(17)が「うまくいかないこともあったが、おいしく食べてほしい」とあいさつした。

(大田裕)